

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ニックトー

コード番号 5367 URL <http://www.nikkato.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西村 隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 紀ノ岡 隆一郎

TEL 072-238-3641

四半期報告書提出予定日 平成22年2月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満四捨五入)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	4,167	△29.2	98	△80.9	169	△68.7	38	△66.0
21年3月期第3四半期	5,888	—	514	—	540	—	110	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	3.15	—
21年3月期第3四半期	9.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	9,487	7,425	78.3	622.62
21年3月期	9,939	7,575	76.2	635.18

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 7,425百万円 21年3月期 7,575百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
22年3月期	—	5.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	△20.5	175	△65.3	260	△51.8	90	△27.0	7.55

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 12,135,695株 21年3月期 12,135,695株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 210,843株 21年3月期 210,348株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 11,924,964株 21年3月期第3四半期 11,993,946株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項は4ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一昨年秋のリーマン・ショック以降の最悪期を脱し、ようやく回復局面に入ったかに思われますが、依然として厳しい雇用情勢や個人消費の落ち込みに加え、米国経済の不透明感等により、再度の景気悪化が囁かれており、先行き楽観視できない状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは数々の営業強化策を展開して参りましたものの、残念ながら前年同期比大幅な減収減益となりました。

売上高につきましては、主力のセラミックス事業は電子部品業界向けを主とした耐摩耗セラミックスの売上高が前年度後半の記録的な落ち込みから漸く回復基調に転じて参りましたものの、第2四半期までの落ち込みが大きく影響し、前年同期比28.8%減の3,071,160千円となりました。一方のエンジニアリング事業は生産設備投資需要の冷え込みが依然として続いており、セラミックス事業以上に厳しい状況で推移しましたため、エンジニアリング事業子会社の売上が今期は期初から寄与しているにもかかわらず前年同期比30.2%減の1,096,258千円となりました。この結果、当第3四半期の売上高は前年同期比29.2%減の4,167,419千円にとどまりました。

利益面でも、あらゆる諸経費の削減に注力いたしましたものの、上記の大幅減収による減益を到底補えず、営業利益は前年同期比80.9%減の98,020千円、経常利益は前年同期比68.7%減の168,975千円、四半期純利益は前年同期比66.0%減の37,505千円と大幅減益になりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 当第3四半期連結会計期間末の資産、負債、純資産の状況

総資産は、設備投資により固定資産が増加しましたが、減収に伴う売掛金や受取手形等の売掛債権である流動資産が大きく減少し、前年同期比5.1%減の9,487,339千円となりました。負債も流動資産同様減収による支払手形や買掛金等の流動負債が大きく減少し、前年同期比14.7%減の2,062,656千円となりました。純資産は配当により、前年同期比2.1%減の7,424,682千円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

投資活動によるキャッシュ・フロー831,289千円のマイナスと財務活動によるキャッシュ・フロー95,051千円のマイナスに対して、営業活動によるキャッシュ・フロー753,925円のプラスでカバーしました結果、当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は172,415千円減少し、1,421,184千円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

減価償却費と法人税等の還付によるプラスが大きく、753,925千円のプラスとなりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主に東山工場におけるK棟建設や大型機械設備投資に伴う有形固定資産の取得で、831,289千円のマイナスとなりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払いや長期借入金の返済を長期借入金200,000千円の調達で賄いましたものの、95,051千円のマイナスとなりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、本日付で別途開示しております『業績予想の修正に関するお知らせ』を参照ください。

(注) 本資料に記載している業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

① たな卸資産の実地棚卸の省略

当第3四半期連結会計期間末の算出に関しては実地棚卸を省略し、当第2四半期会計期間末の実地棚卸高を基礎とし合理的な方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,560,657	1,733,105
受取手形及び売掛金	1,999,139	2,054,033
有価証券	30,526	30,494
商品及び製品	594,717	604,901
仕掛品	549,348	581,031
原材料及び貯蔵品	186,918	194,242
その他	91,966	388,030
貸倒引当金	△3,695	△3,400
流動資産合計	5,009,579	5,582,438
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,741,123	1,235,029
機械及び装置（純額）	1,147,625	945,347
その他（純額）	466,313	1,032,987
有形固定資産合計	3,355,062	3,213,364
無形固定資産	24,414	28,382
投資その他の資産		
その他	1,101,266	1,148,920
貸倒引当金	△2,982	△34,518
投資その他の資産合計	1,098,283	1,114,401
固定資産合計	4,477,760	4,356,149
資産合計	9,487,339	9,938,587
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	715,499	720,960
短期借入金	402,000	402,000
1年内返済予定の長期借入金	168,512	117,352
未払金	253,575	546,651
未払法人税等	13,670	—
賞与引当金	73,750	166,000
役員賞与引当金	16,582	22,110
その他	30,341	16,372
流動負債合計	1,673,931	1,991,446
固定負債		
長期借入金	166,240	144,014
退職給付引当金	53,374	33,044
役員退職慰労引当金	101,094	127,312
その他	68,016	68,016
固定負債合計	388,725	372,387
負債合計	2,062,656	2,363,833

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,320,740	1,320,740
資本剰余金	1,221,859	1,221,859
利益剰余金	5,095,654	5,237,026
自己株式	△91,515	△91,296
株主資本合計	7,546,739	7,688,330
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△122,056	△113,576
評価・換算差額等合計	△122,056	△113,576
純資産合計	7,424,682	7,574,753
負債純資産合計	9,487,339	9,938,587

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	5,887,643	4,167,419
売上原価	4,273,981	3,269,652
売上総利益	1,613,661	897,767
販売費及び一般管理費	1,099,829	799,746
営業利益	513,832	98,020
営業外収益		
受取利息	6,069	3,152
受取配当金	17,855	13,765
助成金収入	—	40,213
その他	17,039	27,693
営業外収益合計	40,963	84,825
営業外費用		
支払利息	8,718	10,075
その他	6,217	3,795
営業外費用合計	14,936	13,870
経常利益	539,860	168,975
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,060	105
特別利益合計	2,060	105
特別損失		
投資有価証券評価損	206,838	—
設備移転費用	—	40,786
退職給付制度改定損	—	37,102
固定資産廃棄損	3,843	4,321
減損損失	4,014	—
特別損失合計	214,697	82,210
税金等調整前四半期純利益	327,223	86,870
法人税、住民税及び事業税	500	21,600
法人税等還付税額	—	△2,225
法人税等調整額	216,397	29,989
法人税等合計	216,897	49,364
四半期純利益	110,325	37,505

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	327,223	86,870
減価償却費	344,843	365,302
減損損失	4,014	—
のれん償却額	189,634	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	206,838	1
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,060	△31,241
受取利息及び受取配当金	△23,924	△16,918
支払利息	8,718	10,075
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△283,994	20,330
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,243	△26,218
たな卸資産廃棄損	694	117
固定資産廃棄損	3,843	4,321
売上債権の増減額 (△は増加)	836,944	88,178
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△109,427	49,073
その他の資産の増減額 (△は増加)	△335,866	322,437
仕入債務の増減額 (△は減少)	△287,548	△7,209
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△44,776	△51,987
その他の負債の増減額 (△は減少)	△82,622	△55,756
小計	757,777	757,376
利息及び配当金の受取額	22,546	17,925
利息の支払額	△9,441	△11,457
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△323,114	△9,919
営業活動によるキャッシュ・フロー	447,767	753,925
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△513,053	△827,124
無形固定資産の取得による支出	△17,694	△6,087
投資有価証券の取得による支出	△1,063	△1,222
貸付けによる支出	—	△3,000
貸付金の回収による収入	2,935	2,873
定期預金の増減額 (△は増加)	△100,000	—
子会社株式の取得による支出	46,344	—
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△16,378	3,271
投資活動によるキャッシュ・フロー	△598,910	△831,289
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△20,700	—
長期借入れによる収入	300,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△183,241	△126,614
自己株式の取得による支出	△61,254	△218
配当金の支払額	△257,104	△168,218
財務活動によるキャッシュ・フロー	△222,299	△95,051
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△373,442	△172,415
現金及び現金同等物の期首残高	1,578,544	1,593,599
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,205,101	1,421,184

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

当社グループでは、内部管理上の区分によりセラミックス事業とエンジニアリング事業にわけております。

当社グループは、平成20年10月に関東電子計測株式会社を買収し、連結決算に移行したこと及び事業毎の損益を正確に把握できる体制が整備されたことから、当連結累計期間より経営の多角化の実態について有用な情報を開示することといたしました。

したがいまして、前第3四半期連結累計期間の記載は行っておりません。

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年12月31日）

	セラミックス 事業 (千円)	エンジニア リング事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社 (千円)	連結(千円)
I 売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,071,160	1,096,258	4,167,419	—	4,167,419
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,071,160	1,096,258	4,167,419	—	4,167,419
営業利益又は 営業損失(△)	116,680	△18,659	98,020	—	98,020

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な製品

- (1) セラミックス事業………粉砕用ボールおよび部材、熱処理用容器・道具材、酸素センサ等
(2) エンジニアリング事業…各種電気炉、熱処理装置、応力測定機器、計測制御装置等

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年12月31日）

在外子会社及び重要な在外支店がないため記載を省略しております。

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年12月31日）

海外売上が連結売上高の10%未満であるため記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

6. その他の情報

売上・受注・受注残高

(売上高)

事業の種類別セグメント	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)		比較増減額/率	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
セラミックス事業	4,316,119	73.3	3,071,160	73.7	△1,244,958	△28.8
エンジニアリング事業	1,571,523	26.7	1,096,258	26.3	△475,264	△30.2
合 計	5,887,643	100.0	4,167,419	100.0	△1,720,223	△29.2

(受注高)

事業の種類別セグメント	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)		比較増減額/率	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
セラミックス事業	4,082,853	70.9	3,236,710	73.6	△846,142	△20.7
エンジニアリング事業	1,672,198	29.1	1,161,623	26.4	△510,574	△30.5
合 計	5,755,051	100.0	4,398,333	100.0	△1,356,717	△23.6

(受注残高)

事業の種類別セグメント	前第3四半期連結累計期間末 (平成20年12月31日)		当第3四半期連結累計期間末 (平成21年12月31日)		比較増減額/率	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
セラミックス事業	1,207,227	75.6	1,132,286	80.6	△74,940	△6.2
エンジニアリング事業	388,626	24.4	272,972	19.4	△115,653	△29.8
合 計	1,595,853	100.0	1,405,259	100.0	△190,594	△11.9

(注) 1 金額は販売価格によっております。

2 上記の金額には消費税等は含まれておりません。